

4.2 インストーラーによる簡単インストール手順

4.2.1 本機の設定

ネットワーク接続の場合は、あらかじめ本機のネットワーク設定が必要です。

本機の TCP/IP 設定

本機の [TCP/IP 設定] で IP アドレスを設定しておきます。



参照

ネットワーク接続の場合は、本機を自動的に検出するため、あらかじめ本機に IP アドレスを設定しておく必要があります。詳しくは、[ユーザズガイド ネットワーク管理者編] をごらんください。

本機の RAW ポート番号 /IPP 設定

接続方法やプロトコルに応じて、本機のネットワーク設定を変更します。

- Port 9100 : [TCP/IP 設定] で RAW ポート番号 (初期設定では [9100]) を使用可能にしておきます。
- IPP/IPPS : [IPP 設定] で IPP 印刷を使用可能に設定しておきます。



参照

本機の TCP/IP 設定、IPP 設定については、[ユーザズガイド ネットワーク管理者編] をごらんください。

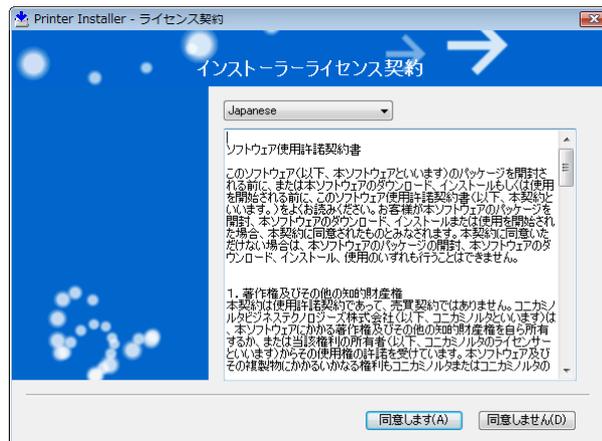
IPPS 印刷を利用する場合は、本機に証明書を登録しておく必要があります。本機には自己証明書があらかじめインストールされており、利用することができます。詳しくは、[ユーザズガイド ネットワーク管理者編] をごらんください。

4.2.2 プリンタードライバーをインストール

- 1 Windows 用プリンタードライバーの CD-ROM をコンピューターの CD-ROM ドライブに入れます。
 - インストーラーが起動するのを確認し、手順 2 へ進みます。
 - インストーラーが起動しない場合は、CD-ROM 内のプリンタードライバーのフォルダーを開いて [Setup.exe] をダブルクリックし、手順 3 へ進みます。
 - Windows Vista/Server 2008 にインストールする場合、[ユーザー アカウント制御] に関する画面が表示されるときは、[許可] または [続行] をクリックします。
- 2 [プリンターのインストール] をクリックします。

プリンタードライバーのインストーラーが起動します。

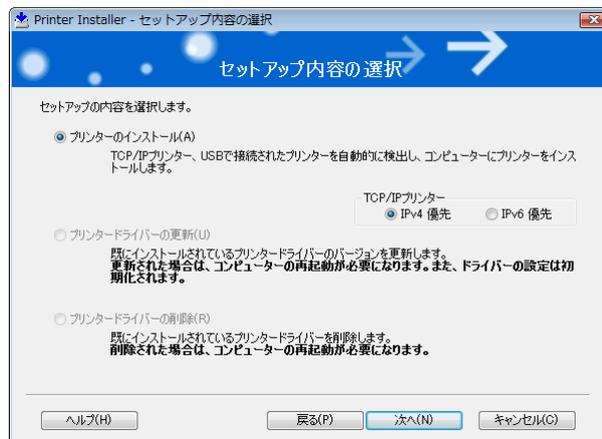
- 3 使用許諾契約書の全ての条項に同意する場合は、[同意します] をクリックします。
- 同意していただけない場合は、インストールできません。
 - 言語が表示されているボックスでインストーラーの表示言語を変更できます。



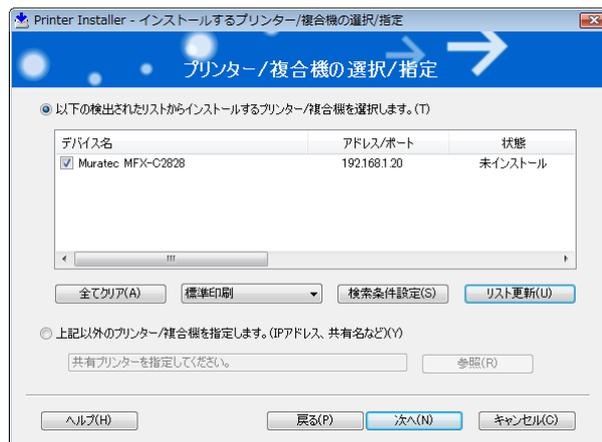
- 4 セットアップの内容を選択する画面が表示された場合は、[プリンターのインストール] を選択して [次へ] をクリックします。

接続されているプリンター・複合機が検出されます。

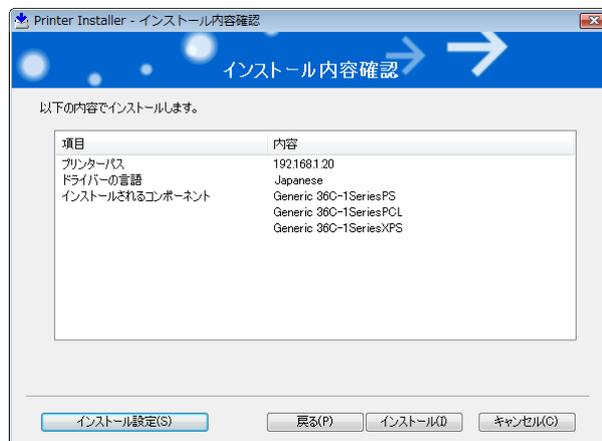
- Windows Vista/Server 2008 の場合は、[IPv4 優先] / [IPv6 優先] を選択できます。検出するプリンター・複合機が IPv4 と IPv6 の両方で検出したとき、優先するアドレスになります。
- プリンターが検出されない場合は、本機の電源を OFF/ON してください。電源を OFF/ON するときには、OFF にしたあと、約 10 秒たってから ON にしてください。すぐに ON にすると正常に機能しないことがあります。



- 5 本機を選択して [次へ] をクリックします。
- 本機の接続が認識できないときは、リストに表示されません。この場合は、画面下部の [上記以外のプリンター / 複合機を指定します。 (IP アドレス、共有名など)] を選択し、手動で指定してください。
 - 印刷の方法として、[標準印刷] (Port 9100、USB) のほか、[インターネット印刷] (IPP) や [セキュリティ印刷] (IPPS) を選択できます。ただし、[セキュリティ印刷] (IPPS) は、Web Connection で SSL が ON になっており、かつ IPP が有効な場合に利用できます。
 - Windows Vista/Server 2008 の場合は、インストーラーを使って [セキュリティ印刷] (IPPS 接続) のセットアップを行うことはできません。IPPS 接続にする場合は、プリンタの追加ウィザードでセットアップしてください。詳しくは、5-7 ページをごらんください。
 - Windows Vista/Server 2008 の場合は、IPv4/IPv6 環境の両方に対応していますが、IPv6 環境での [インターネット印刷] (IPP) には対応していません。



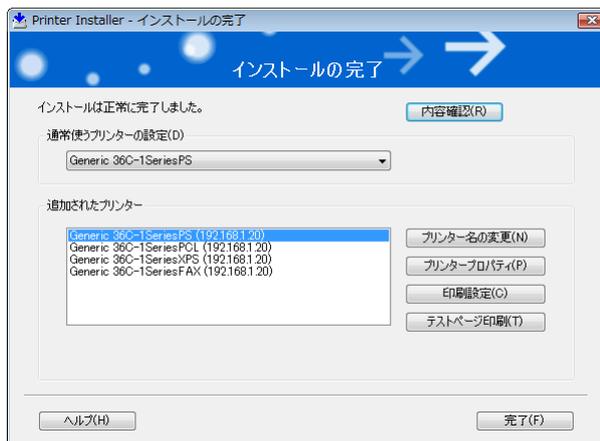
- 6 インストール内容を確認します。
- 変更する場合は [インストール設定] をクリックし、手順 7 へ進みます。
 - 変更しない場合は手順 8 へ進みます。



- 7 インストールするコンポーネントを選択し、[OK] をクリックします。
→ ファクスドライバーについては、[ユーザズガイド ファクスドライバー機能編] をごらんください。



- 8 [インストール内容確認] 画面で [インストール] をクリックします。
→ Windows Vista/Server 2008 で [Windows セキュリティ] の発行元検証に関する画面が表示される場合は、[このドライバ ソフトウェアをインストールします] をクリックします。
→ Windows XP/Server 2003/2000 で [Windows ロゴ テスト]、[デジタル署名] に関する画面が表示される場合は、[続行] または [はい] をクリックします。
- 9 [インストールの完了] 画面で [完了] をクリックします。
インストールが完了します。



[インストールの完了] 画面では、インストール項目の確認や設定変更を行えます。

[内容確認]：インストール内容を確認します。

[プリンター名の変更]：プリンター名を変更します。

[プリンタープロパティ]：プリンターのプロパティ設定を行います。詳しくは、9-4 ページをごらんください。

[印刷設定]：プリンタードライバーの [印刷設定] 画面を表示し、各種機能を設定します。詳しくは、9-10 ページをごらんください。

[テストページ印刷]：テスト印刷を行います。

5

プリンタの追加ウィザードによる
手動インストール

5 プリンタの追加ウィザードによる手動インストール

インストーラーを利用せず、Windows 標準のプリンター追加機能で Windows プリンタードライバーをインストールする操作を説明します。

5.1 Windows Vista/Server 2008

5.1.1 ネットワーク接続（LPR/Port 9100/SMB）の場合

Windows Vista/Server 2008 では、ネットワーク上のプリンターを検索してインストールすることも、プリンターポートを作成してインストールすることもできます。

本機の設定

Port 9100 印刷、LPR 印刷、SMB 印刷を利用する場合は、あらかじめ本機のネットワーク設定が必要です。

設定する項目	説明
IP アドレス	本機の [TCP/IP 設定] で IP アドレスを設定しておきます。
RAW ポート番号	Port 9100 印刷を利用する場合： 本機の [TCP/IP 設定] で RAW ポート番号（初期設定では [9100]）を使用可能に設定しておきます。
LPD 設定	LPR 印刷を利用する場合： 本機の [LPD 設定] で LPD 印刷を使用可能に設定しておきます。
SMB 設定	SMB 印刷を利用する場合： 本機の [SMB 設定] の [プリント設定] で NetBIOS 名、プリンターサービス名、ワークグループを設定しておきます。

参照

本機のネットワーク設定については、[ユーザズガイド ネットワーク管理者編] をごらんください。

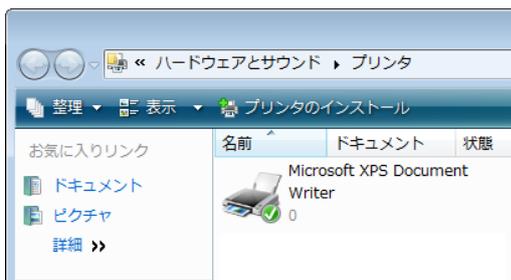
IPv6 環境で SMB 印刷を利用するには、本機の [DirectHosting 設定] を有効にしておく必要があります。詳しくは、[ユーザズガイド ネットワーク管理者編] をごらんください。

プリンタの追加でプリンターを検索してプリンタードライバーをインストール

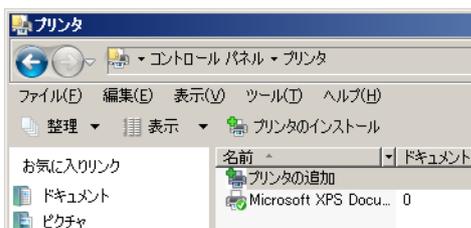
- ✓ Windows Vista/Server 2008 にインストールするときは、管理者権限が必要です。
 - ✓ インストール途中でプリンターを検索するため、本機をネットワークに接続した状態で電源を ON にしてください。
- 1 Windows 用プリンタードライバーの CD-ROM をコンピューターの CD-ROM ドライブに入れます。
 - 2 [スタート] をクリックして、[コントロール パネル] をクリックします。
 - 3 [ハードウェアとサウンド] の [プリンタ] をクリックします。
[プリンタ] ウィンドウが開きます。
→ [コントロール パネル] がクラシック表示になっている場合は、[プリンタ] をダブルクリックします。

4 ツールバーの [プリンタのインストール] をクリックします。

Windows Vista の場合 :

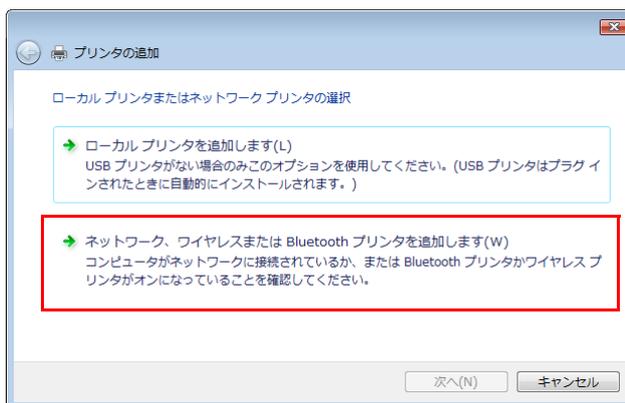


Windows Server 2008 の場合 :



[プリンタの追加] ウィザードが表示されます。

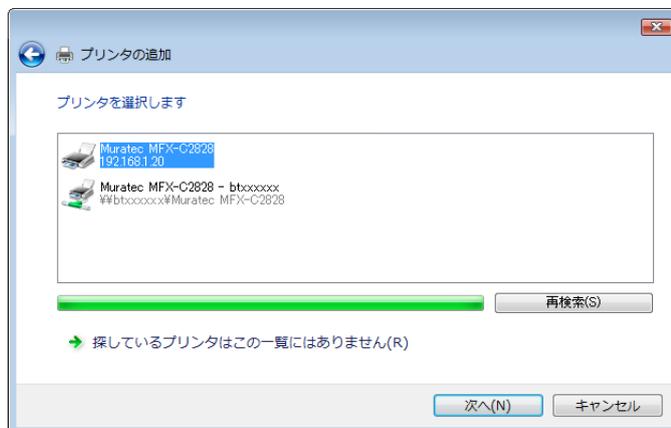
5 [ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンタを追加します] をクリックします。



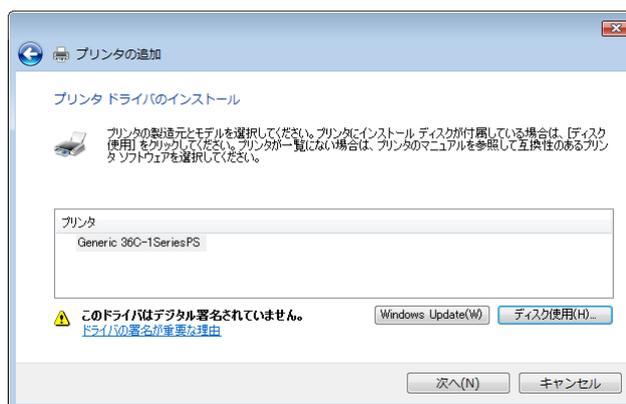
接続されているプリンターが検出されます。

- プリンターが検出されない場合は、本機の電源を OFF/ON してください。
電源を OFF/ON するときには、OFF したあと、約 10 秒たってから ON にしてください。すぐに ON にすると正常に機能しないことがあります。

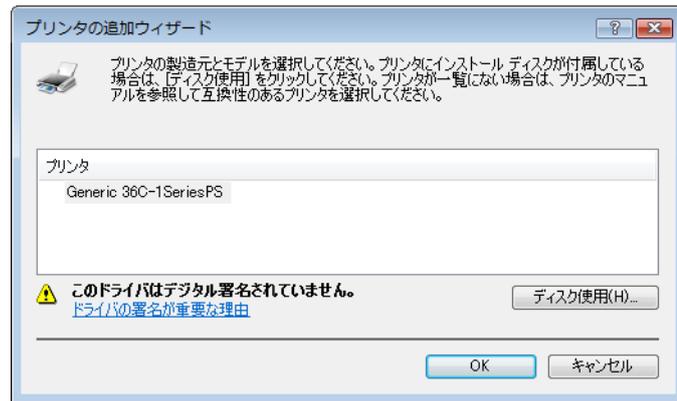
- 6 一覧から本機を選択して、[次へ] をクリックします。
- LPR/Port 9100 接続の場合は、IP アドレスのプリンターを選択します。
 - SMB 接続の場合は、「¥ ¥NetBIOS 名¥ ¥プリントサービス名」のプリンターを選択します。
 - SMB 接続の場合は、[次へ] をクリックしたあとに表示される [プリンタの接続] 画面で、さらに [OK] をクリックします。
 - 全てのプリンターを検索するまでに時間がかかる場合があります。



- 7 [ディスク使用 ...] をクリックします。
- 8 [参照 ...] をクリックします。
- 9 CD-ROM 内の目的のプリンタードライバーフォルダーを指定し、[開く] をクリックします。
- 指定するフォルダーは、使用するプリンタードライバー、OS、言語に応じて選択してください。
 選択できるプリンタードライバー：
 PCL ドライバー、PS ドライバー、XPS ドライバー、ファクスドライバー
- 10 [OK] をクリックします。
 [プリンタ] リストが表示されます。
- 11 [次へ] をクリックします。



→ SMB 接続の場合は、[OK] をクリックします。



12 画面の指示にしたがって操作します。

→ [ユーザー アカウント制御] に表示される画面は、[続行] をクリックします。

→ [Windows セキュリティ] の発行元検証に関する画面が表示される場合は、[このドライバ ソフトウェアをインストールします] をクリックします。

13 [完了] をクリックします。

14 インストール終了後、インストールしたプリンターアイコンが [プリンタ] ウィンドウに表示されていることを確認します。

15 CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出します。

これで、プリンタードライバーのインストールが完了しました。

プリンタの追加でポートを作成してプリンタードライバーをインストール

- ✓ Windows Vista/Server 2008 にインストールするときは、管理者権限が必要です。
- ✓ インストール途中でプリンターを検索するため、本機をネットワークに接続した状態で電源を ON にしてください。

1 Windows 用プリンタードライバーの CD-ROM をコンピューターの CD-ROM ドライブに入れます。

2 [スタート] をクリックして、[コントロール パネル] をクリックします。

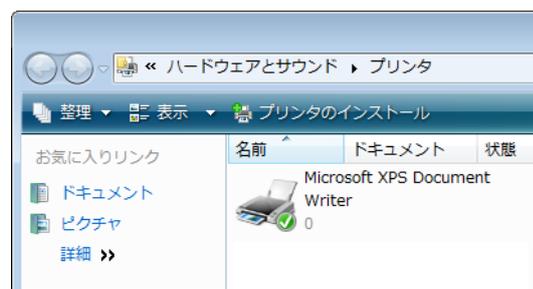
3 [ハードウェアとサウンド] の [プリンタ] をクリックします。

[プリンタ] ウィンドウが開きます。

→ [コントロール パネル] がクラシック表示になっている場合は、[プリンタ] をダブルクリックします。

4 ツールバーの [プリンタのインストール] をクリックします。

Windows Vista の場合：

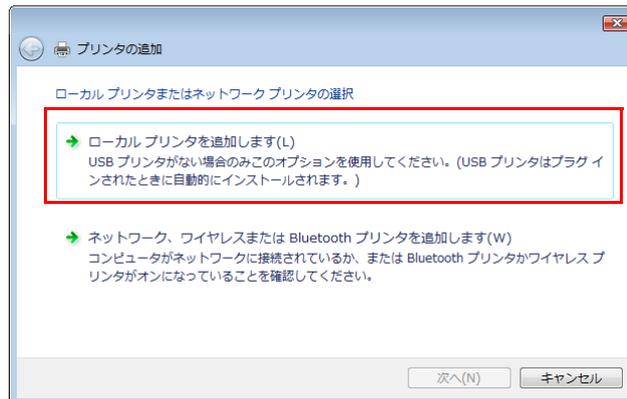


Windows Server 2008 の場合 :



[プリンタの追加] ウィザードが表示されます。

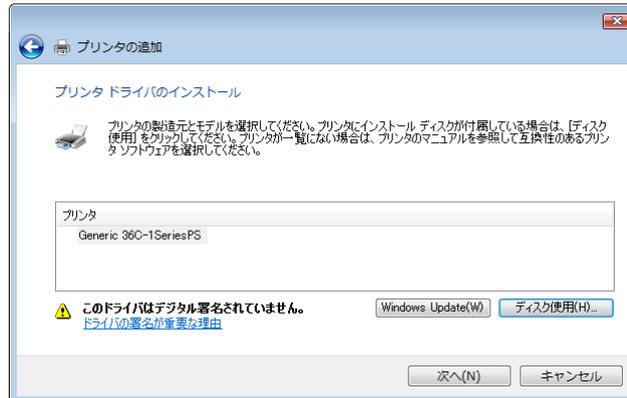
- 5 [ローカル プリンタを追加します] をクリックします。



[プリンタ ポートの選択] ダイアログボックスが表示されます。

- 6 [新しいポートの作成 :] をクリックし、ポートの種類を選択します。
- LPR/Port 9100 接続の場合は、[Standard TCP/IP Port] を選択します。
 - SMB 接続の場合は、[Local Port] を選択します。
- 7 [次へ] をクリックします。
- 8 IP アドレスやポートを設定します。
- LPR/Port 9100 接続の場合は、[TCP/IP デバイス] を選択し、IP アドレスを入力します。
 - SMB 接続の場合は、[ポート名] ボックスに「¥ ¥NetBIOS 名¥ ¥プリントサービス名」を入力します。
 - NetBIOS 名とプリントサービス名は、本機の [SMB 設定] の [プリント設定] と同じ名前を入力してください。
- 9 [次へ] をクリックします。
- [ポート情報がさらに必要です] 画面が表示される場合は、手順 10 へ進みます。
 - [プリンタ ドライバのインストール] ダイアログボックスが表示される場合は、手順 13 へ進みます。
- 10 [カスタム] をチェックし、[設定 ...] をクリックします。
- 11 ポートに合わせて設定を変更し、[OK] をクリックします。
- LPR 接続の場合は、[LPR] をチェックし、[キュー名 :] ボックスに「Print」と入力します。
 - 大文字、小文字も正確に入力する必要があります。
 - Port 9100 の場合は、[Raw] をチェックし、[ポート番号 :] ボックスに RAW ポート番号（初期設定では [9100]）を入力します。
 - 本機で LPR と Port 9100 の両方が有効に設定されている場合、プリンタードライバーと本機は LPR で接続されます。
- 12 [次へ] をクリックします。
- [プリンタ ドライバのインストール] ダイアログボックスが表示されます。

- 13 [ディスク使用 ...] をクリックします。
- 14 [参照 ...] をクリックします。
- 15 CD-ROM 内の目的のプリンタードライバーフォルダーを指定し、[開く] をクリックします。
 - 指定するフォルダーは、使用するプリンタードライバー、OS、言語に応じて選択してください。
 選択できるプリンタードライバー：
 PCL ドライバー、PS ドライバー、XPS ドライバー、ファクスドライバー
- 16 [OK] をクリックします。
 [プリンタ] リストが表示されます。
- 17 [次へ] をクリックします。



- 18 画面の指示にしたがって操作します。
 - [ユーザー アカウント制御] に関する画面が表示されるときは、[続行] をクリックします。
 - [Windows セキュリティ] の発行元検証に関する画面が表示されるときは、[このドライバ ソフトウェアをインストールします] をクリックします。
- 19 [完了] をクリックします。
- 20 インストール終了後、インストールしたプリンターアイコンが [プリンタ] ウィンドウに表示されていることを確認します。
- 21 CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出します。
 これで、プリンタードライバーのインストールが完了しました。

5.1.2 ネットワーク接続 (IPP/IPPS) の場合

本機の設定

IPP 印刷の場合は、あらかじめ本機のネットワーク設定が必要です。

設定する項目	説明
IP アドレス	本機の [TCP/IP 設定] で IP アドレスを設定しておきます。
IPP 設定	本機の [IPP 設定] で IPP 印刷を使用可能に設定しておきます。

参照

本機のネットワーク設定については、[ユーザーズガイド ネットワーク管理者編] をごらんください。

IPPS 印刷を利用する場合は、本機に証明書を登録しておく必要があります。本機には自己証明書があらかじめインストールされており、利用することができません。詳しくは、[ユーザーズガイド ネットワーク管理者編] をごらんください。

プリンタの追加ウィザードによりプリンタードライバーをインストール

- ✓ Windows Vista/Server 2008 にインストールするときは、管理者権限が必要です。
- 1 Windows 用プリンタードライバーの CD-ROM をコンピューターの CD-ROM ドライブに入れます。
- 2 [スタート] をクリックして、[コントロール パネル] をクリックします。
- 3 [ハードウェアとサウンド] の [プリンタ] をクリックします。
[プリンタ] ウィンドウが開きます。
→ [コントロール パネル] がクラシック表示になっている場合は、[プリンタ] をダブルクリックします。
- 4 ツールバーの [プリンタのインストール] をクリックします。
[プリンタの追加] ウィザードが表示されます。
- 5 [ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンタを追加します] をクリックします。
接続されているプリンターが検索されます。
- 6 検索された画面で、[探しているプリンタはこの一覧にはありません] をクリックします。
- 7 [共有プリンタを名前を選択する] ボックスに、以下の形式で、本機の URL を入力し、[次へ] をクリックします。
 - http:// <本機の IP アドレス> /ipp
例：本機の IP アドレスが 192.168.1.20 の場合 http://192.168.1.20/ipp
 - IPPS 印刷に設定するときは [https:// <ホスト名> . <ドメイン名> /ipp] を入力してください。
<ホスト名>、<ドメイン名>は、お使いの DNS サーバーに登録されているものを指定してください。
 - 本機の証明書が証明機関により発行されたものでない場合は、Windows Vista/Server 2008 でコンピュータアカウント用の信頼されたルート証明機関の証明書として本機の証明書を登録しておく必要があります。
 - 本機に証明書を登録する際、<ホスト名> . <ドメイン名>が証明書のコモンネームに表示されていることを確認してください。
- 8 [ディスク使用 ...] をクリックします。
- 9 [参照 ...] をクリックします。
- 10 CD-ROM 内の目的のプリンタードライバーフォルダーを指定し、[開く] をクリックします。
 - 指定するフォルダーは、使用するプリンタードライバー、OS、言語に応じて選択してください。
選択できるプリンタードライバー：
PCL ドライバー、PS ドライバー、XPS ドライバー、ファクスドライバー
- 11 [OK] をクリックします。
[プリンタ] リストが表示されます。
- 12 [OK] をクリックします。
- 13 画面の指示にしたがって操作します。
 - [ユーザー アカウント制御] に関する画面が表示されるときは、[続行] をクリックします。
 - [Windows セキュリティ] の発行元検証に関する画面が表示されるときは、[このドライバ ソフトウェアをインストールします] をクリックします。
- 14 [完了] をクリックします。
- 15 インストール終了後、インストールしたプリンターアイコンが [プリンタ] ウィンドウに表示されていることを確認します。
- 16 CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出します。
これで、プリンタードライバーのインストールが完了しました。

設定が完了したプリンターは、通常のローカルプリンターと同様に使用できます。

5.1.3 ネットワーク接続（Web サービスプリント）の場合

Windows Vista/Server 2008 では、ネットワーク上にある Web サービスプリント機能に対応したプリンターを検索してインストールできます。



参照

プリンタードライバーをインストールした後に、異なる種類のプリンタードライバーをインストールする場合は、先に既存のプリンタードライバーをパッケージごとアンインストールしてください。詳しくは、8-3 ページをごらんください。

本機の設定

Web サービスプリントを利用する場合は、あらかじめ本機のネットワーク設定が必要です。

設定する項目	説明
IP アドレス	本機の [TCP/IP 設定] で IP アドレスを設定しておきます。
Web サービス設定	本機の [Web サービス設定] でプリント機能を使用可能にしておきます。



参照

本機のネットワーク設定については、[ユーザーズガイド ネットワーク管理者編] をごらんください。

ネットワークウィンドウからプリンターをインストール

- ✓ Windows Vista/Server 2008 にインストールするときは、管理者権限が必要です。
- 1 本機をネットワークに接続した状態で電源を ON にします。
インストール途中でプリンターを検索するため、本機をネットワークに接続した状態にしてください。
- 2 Web サービスプリントを利用する場合は、コンピューターの [ネットワークと共有センター] で [ネットワーク探索] が有効になっていることを確認します。
- 3 Windows 用プリンタードライバーの CD-ROM をコンピューターの CD-ROM ドライブに入れます。
- 4 [スタート] をクリックして、[ネットワーク] をクリックします。
[ネットワーク] ウィンドウが開き、接続されているコンピューターとデバイスが検索されます。
- 5 本機のデバイス名を選択し、ツールバーの [インストール] をクリックします。
→ [ユーザー アカウント制御] に関する画面が表示されるときは、[続行] をクリックします。
選択した Web サービスプリント機能に対応したプリンターが検索され、[新しいハードウェアが見つかりました] ダイアログボックスが表示されます。
- 6 画面の指示にしたがって操作します。
→ [ユーザー アカウント制御] に関する画面が表示されるときは、[続行] をクリックします。
→ [Windows セキュリティ] の発行元検証に関する画面が表示されるときは、[このドライバ ソフトウェアをインストールします] をクリックします。



参照

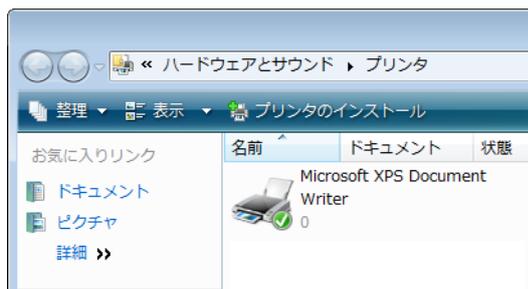
[新しいハードウェアが見つかりました] 画面の操作は、「プリンタの追加で IP アドレスを指定してプリンタードライバーをインストール」と同様です。詳しくは、次項目の手順 11 ~ 20 をごらんください。

プリンタの追加で IP アドレスを指定してプリンタードライバーをインストール

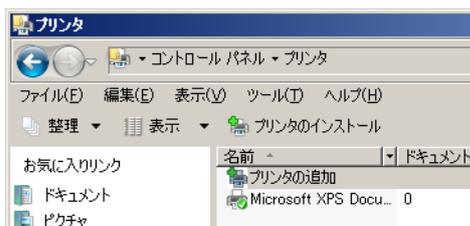
- ✓ Windows Vista/Server 2008 にインストールするときは、管理者権限が必要です。
- ✓ インストール途中でプリンタを検索するため、本機をネットワークに接続した状態で電源を ON にしてください。

- 1 本機をネットワークに接続した状態で電源を ON にします。
インストール途中でプリンタを検索するため、本機をネットワークに接続した状態にしてください。
- 2 Web サービスプリントを利用する場合は、コンピューターの [ネットワークと共有センター] で [ネットワーク探索] が有効になっていることを確認します。
- 3 Windows 用プリンタードライバーの CD-ROM をコンピューターの CD-ROM ドライブに入れます。
- 4 [スタート] をクリックして、[コントロール パネル] をクリックします。
- 5 [ハードウェアとサウンド] の [プリンタ] をクリックします。
[プリンタ] ウィンドウが開きます。
→ [コントロール パネル] がクラシック表示になっている場合は、[プリンタ] をダブルクリックします。
- 6 ツールバーの [プリンタのインストール] をクリックします。

Windows Vista の場合：

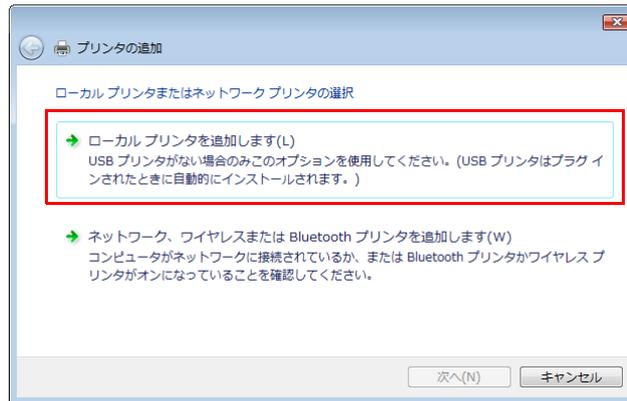


Windows Server 2008 の場合：



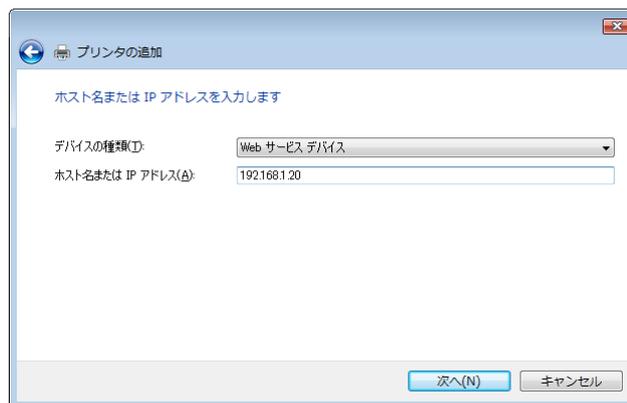
[プリンタの追加] ウィザードが表示されます。

- 7 [ローカル プリントを追加します] をクリックします。



[プリンタ ポートの選択] ダイアログボックスが表示されます。

- 8 [新しいポートの作成 :] をクリックし、ポートの種類を選択します。
→ [Standard TCP/IP Port] を選択します。
- 9 [次へ] をクリックします。
- 10 [Web サービスデバイス] を選択し、IP アドレスを入力して [次へ] をクリックします。



入力した IP アドレスの Web サービスプリント機能に対応したプリンターが検索され、[新しいハードウェアが見つかりました] ダイアログボックスが表示されます。

- 11 [ドライバソフトウェアを検索してインストールします (推奨)] をクリックします。
- 12 オンラインで検索するかどうかを確認する画面が表示されるときは、[オンラインで検索しません] をクリックします。
- 13 [コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します (上級)] をクリックします。
- 14 [参照...] をクリックします。
- 15 CD-ROM 内の目的のプリンタードライバーフォルダーを指定し、[開く] をクリックします。
→ 指定するフォルダーは、使用するプリンタードライバー、OS、言語に応じて選択してください。
選択できるプリンタードライバー：
PCL ドライバー、PS ドライバー、XPS ドライバー、ファクスドライバー
- 16 [次へ] をクリックします。
- 17 画面の指示にしたがって操作します。
→ [ユーザー アカウント制御] に関する画面が表示されるときは、[続行] をクリックします。
→ [Windows セキュリティ] の発行元検証に関する画面が表示されるときは、[このドライバソフトウェアをインストールします] をクリックします。

- 18 [閉じる] をクリックします。
- 19 インストール終了後、インストールしたプリンターアイコンが [プリンタ] ウィンドウに表示されていることを確認します。
- 20 CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出します。
これで、プリンタードライバーのインストールが完了しました。

5.1.4 ローカル接続の場合

USB ポートで接続する場合は、プラグアンドプレイでプリンタードライバーをインストールできます。

参考

- USB 接続の場合、プラグアンドプレイが簡単ですが、プリンタの追加ウィザードでもプリンタードライバーをインストールできます。プリンタの追加ウィザードを利用する場合は、[プリンタ ポートの選択] で接続する USB ポートを選択してください。

- 1 本機とコンピューターを USB ケーブルで接続後、コンピューターを起動します。

重要

コンピューターの起動中は、ケーブルの抜き差しを行わないでください。

- 2 本機の主電源を入れます。

[新しいハードウェアが見つかりました] ダイアログが表示されます。

- [新しいハードウェアが見つかりました] ダイアログが表示されない場合は、本機の電源を OFF/ON してください。電源を OFF/ON するときには、OFF にしたあと、約 10 秒たってから ON にしてください。すぐに ON にすると正常に機能しないことがあります。

- 3 [ドライバ ソフトウェアを検索してインストールします (推奨)] をクリックします。

ディスク (CD-ROM) を要求するダイアログが表示されます。

- ディスク (CD-ROM) がない場合は、[ディスクはありません。他の方法を試します] をクリックします。次の画面で [コンピューターを参照してドライバ ソフトウェアを検索します (上級)] を選択して目的のプリンタードライバーフォルダーを指定してください。
- 指定するフォルダーは、使用するプリンタードライバー、OS、言語に応じて選択してください。

- 4 Windows 用プリンタードライバーの CD-ROM をコンピューターの CD-ROM ドライブに入れます。

ディスク内の情報が検索され、本機に対応するソフトウェアの一覧が表示されます。

- 5 目的のプリンタードライバー名を指定し、[次へ] をクリックします。

- 選択できるプリンタードライバー：
PCL ドライバー、PS ドライバー、XPS ドライバー、ファクスドライバー

- 6 画面の指示にしたがって操作します。

- [ユーザー アカウント制御] に関する画面が表示されるときは、[続行] をクリックします。

- 7 インストールが終了したら [閉じる] をクリックします。

- 8 インストール終了後、インストールしたプリンターアイコンが [プリンタ] ウィンドウに表示されていることを確認します。

- [Windows セキュリティ] の発行元検証に関する画面が表示されるときは、[このドライバ ソフトウェアをインストールします] をクリックします。

- 9 CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出します。

これで、プリンタードライバーのインストールが完了しました。

5.2 Windows XP/Server 2003

5.2.1 ネットワーク接続（LPR/Port 9100）の場合

LPR/Port 9100 印刷を利用する場合は、プリンタードライバーをインストールする途中でポートを設定します。

本機の設定

Port 9100 印刷、LPR 印刷を利用する場合は、あらかじめ本機のネットワーク設定が必要です。

設定する項目	説明
IP アドレス	本機の [TCP/IP 設定] で IP アドレスを設定しておきます。
RAW ポート番号	Port 9100 印刷を利用する場合： 本機の [TCP/IP 設定] で RAW ポート番号（初期設定では [9100]）を使用可能に設定しておきます。
LPD 設定	LPR 印刷を利用する場合： 本機の [LPD 設定] で LPD 印刷を使用可能に設定しておきます。



参照

本機のネットワーク設定については、[ユーザーズガイド ネットワーク管理者編] をごらんください。

プリンタの追加ウィザードによりプリンタードライバーをインストール

- ✓ Windows XP/Server 2003 にインストールするときは、管理者権限が必要です。
- 1 Windows 用プリンタードライバーの CD-ROM をコンピューターの CD-ROM ドライブに入れます。
- 2 [スタート] をクリックして、[プリンタと FAX] をクリックします。
→ [スタート] メニューに [プリンタと FAX] が表示されていない場合は、[スタート] メニューから [コントロール パネル] を開き、[プリンタとその他のハードウェア] を選び、さらに [プリンタと FAX] を選びます。
- 3 Windows XP の場合は、[プリンタのタスク] メニューから [プリンタのインストール] をクリックします。
Windows Server 2003 の場合は、[プリンタの追加] をダブルクリックします。
Windows XP の場合：

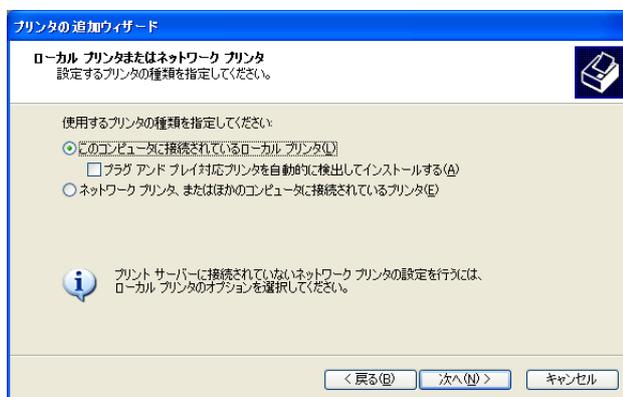


Windows Server 2003 の場合 :



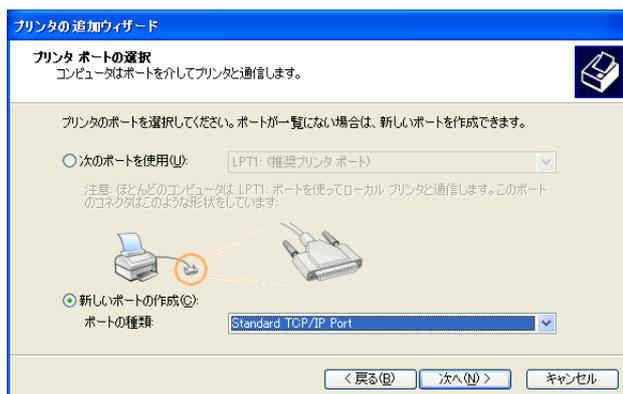
「プリンタの追加ウィザード」が表示されます。

- 4 「次へ >」 をクリックします。
- 5 「このコンピュータに接続されているローカル プリンタ」 を選択し、「次へ >」 をクリックします。
→ 「プラグ アンド プレイ対応プリンタを自動的に検出してインストールする」 のチェックは外しておきます。



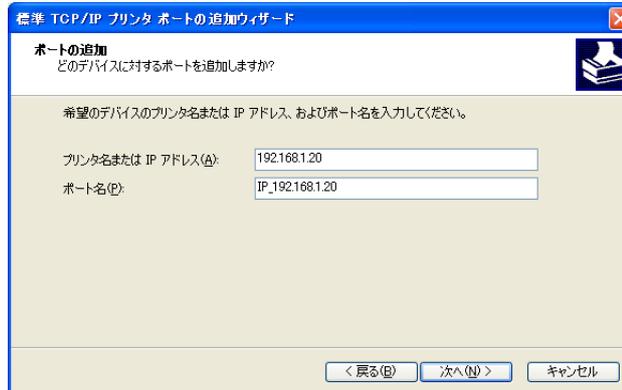
「プリンタポートの選択」 ダイアログボックスが表示されます。

- 6 「新しいポートの作成 :」 を選択し、「ポートの種類 :」 で 「Standard TCP/IP Port」 を選択します。

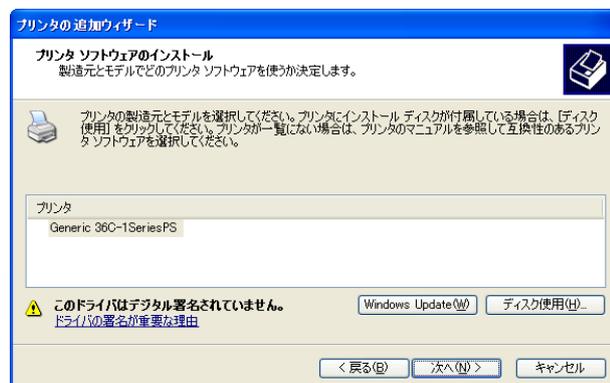


- 7 「次へ >」 をクリックします。
「標準 TCP/IP プリンタ ポートの追加ウィザード」 が起動します。
- 8 「次へ >」 をクリックします。

- 9 [プリンタ名または IP アドレス :] ボックスに本機の IP アドレスを入力し、[次へ >] をクリックします。
- [ポート情報がさらに必要です。] 画面が表示される場合は、手順 10 へ進みます。
 - [完了] 画面が表示される場合は、手順 13 へ進みます。



- 10 [カスタム] をチェックし、[設定 :] をクリックします。
- 11 ポートに合わせて設定を変更し、[OK] をクリックします。
- LPR 接続の場合は、[LPR] をチェックし、[キュー名 :] ボックスに「Print」と入力します。
 - 大文字、小文字も正確に入力する必要があります。
 - Port 9100 の場合は、[Raw] をチェックし、[ポート番号 :] ボックスに RAW ポート番号（初期設定では [9100]）を入力します。
- 12 [次へ >] をクリックします。
- 13 [完了] をクリックします。
[プリンタの追加ウィザード] が表示されます。
- 14 [ディスク使用 ...] をクリックします。
- 15 [参照 ...] をクリックします。
- 16 CD-ROM 内の目的のプリンタードライバーフォルダーを指定し、[開く] をクリックします。
- 指定するフォルダーは、使用するプリンタードライバー、OS、言語に応じて選択してください。
選択できるプリンタードライバー：
PCL ドライバー、PS ドライバー、ファクスドライバー
- 17 [OK] をクリックします。
[プリンタ] リストが表示されます。
- 18 [次へ >] をクリックします。



- 19 画面の指示にしたがって操作します。
- ネットワーク接続の場合は、ネットワーク設定完了後にテスト印刷を行ってください。

- 20 [完了] をクリックします。
→ 「Windows ログ テスト」、[デジタル署名] に関する画面が表示されるときは、[続行] または [はい] をクリックします。
- 21 インストール終了後、インストールしたプリンターアイコンが [プリンタと FAX] ウィンドウに表示されていることを確認します。
- 22 CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出します。
これで、プリンタードライバーのインストールが完了しました。

5.2.2 ネットワーク接続（SMB）の場合

SMB 印刷を利用する場合は、プリンタードライバーをインストールする途中でプリンターを指定してポートを設定します。プリンターはネットワークを検索して選択することも、直接プリンター名を入力することもできます。

本機の設定

SMB 印刷を利用する場合は、あらかじめ本機のネットワーク設定が必要です。

設定する項目	説明
IP アドレス	本機の [TCP/IP 設定] で IP アドレスを設定しておきます。
SMB 設定	SMB 印刷を利用する場合： 本機の [SMB 設定] の [プリント設定] で NetBIOS 名、プリントサービス名、ワークグループを設定しておきます。



参照

本機のネットワーク設定については、[ユーザズガイド ネットワーク管理者編] をごらんください。

IPv6 環境で SMB 印刷を利用するには、本機の [DirectHosting 設定] を有効にしておく必要があります。詳しくは、[ユーザズガイド ネットワーク管理者編] をごらんください。

プリンタの追加ウィザードでプリンターを指定してプリンタードライバーをインストール

✓ Windows XP/Server 2003 にインストールするときは、管理者権限が必要です。

- 1 Windows 用プリンタードライバーの CD-ROM をコンピューターの CD-ROM ドライブに入れます。
- 2 [スタート] をクリックして、[プリンタと FAX] をクリックします。
→ [スタート] メニューに [プリンタと FAX] が表示されていない場合は、[スタート] メニューから [コントロール パネル] を開き、[プリンタとその他のハードウェア] を選び、さらに [プリンタと FAX] を選びます。

- 3 Windows XP の場合は、[プリンタのタスク] メニューから [プリンタのインストール] をクリックします。

Windows Server 2003 の場合は、[プリンタの追加] をダブルクリックします。

Windows XP の場合：

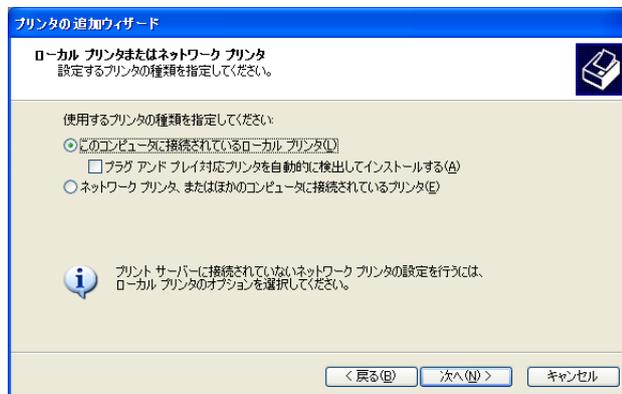


Windows Server 2003 の場合 :



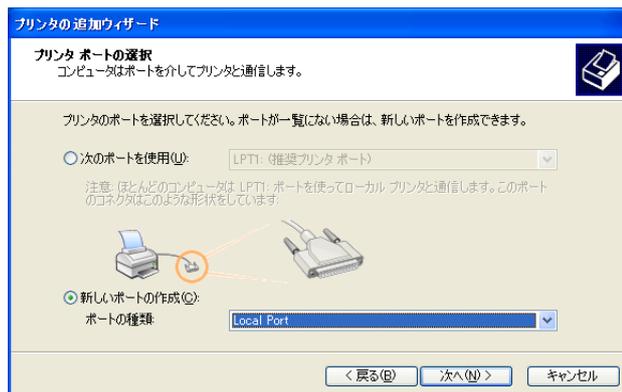
[プリンタの追加ウィザード] が表示されます。

- 4 [次へ >] をクリックします。
- 5 [このコンピュータに接続されているローカル プリンタ] を選択し、[次へ >] をクリックします。
→ [プラグ アンド プレイ対応プリンタを自動的に検出してインストールする] のチェックは外しておきます。



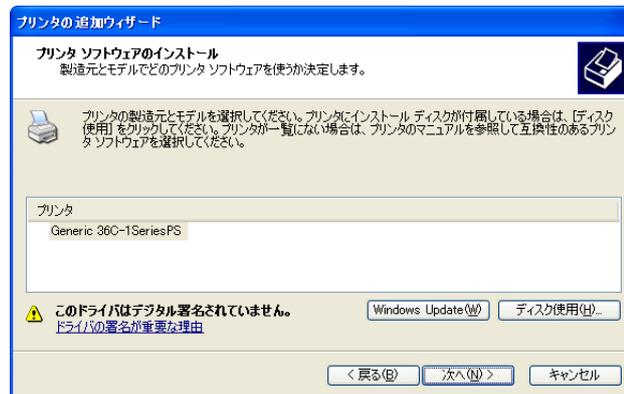
[プリンタ ポートの選択] ダイアログボックスが表示されます。

- 6 [新しいポートの作成 :] をクリックし、[ポートの種類 :] で [Local Port] を選択して [次へ >] をクリックします。



- 7 [ポート名] ボックスに「¥ ¥ NetBIOS 名 ¥ ¥ プリントサービス名」入力します。
→ NetBIOS 名とプリントサービス名は、本機の [SMB 設定] の [プリント設定] と同じ名前を入力してください。
- 8 [OK] をクリックします。
[プリンタの追加ウィザード] が表示されます。
- 9 [ディスク使用 ...] をクリックします。

- 10 [参照 ...] をクリックします。
- 11 CD-ROM 内の目的のプリンタードライバーフォルダーを指定し、[開く] をクリックします。
 - 指定するフォルダーは、使用するプリンタードライバー、OS、言語に応じて選択してください。
 選択できるプリンタードライバー：
 PCL ドライバー、PS ドライバー、ファクスドライバー
- 12 [OK] をクリックします。
 [プリンタ] リストが表示されます。
- 13 [次へ >] をクリックします。



- 14 画面の指示にしたがって操作します。
 - ネットワーク接続の場合は、ネットワーク設定完了後にテスト印刷を行ってください。
- 15 [完了] をクリックします。
 - 「Windows ロゴ テスト」、[デジタル署名] に関する画面が表示されるときは、[続行] または [はい] をクリックします。
- 16 インストール終了後、インストールしたプリンターアイコンが [プリンタと FAX] ウィンドウに表示されていることを確認します。
- 17 CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出します。
 これで、プリンタードライバーのインストールが完了しました。

5.2.3 ネットワーク接続 (IPP/IPPS) の場合

IPP 印刷の場合は、プリンタードライバーをインストールする途中でポートを設定します。

本機の設定

IPP 印刷の場合は、あらかじめ本機のネットワーク設定が必要です。

設定する項目	説明
IP アドレス	本機の [TCP/IP 設定] で IP アドレスを設定しておきます。
IPP 設定	本機の [IPP 設定] で IPP 印刷を使用可能に設定しておきます。

参照

本機のネットワーク設定については、[ユーザズガイド ネットワーク管理者編] をごらんください。

IPPS 印刷を利用する場合は、本機に証明書を登録しておく必要があります。本機には自己証明書があらかじめインストールされており、利用することができます。詳しくは、[ユーザズガイド ネットワーク管理者編] をごらんください。

プリンタの追加ウィザードによりプリンタードライバーをインストール

- ✓ Windows XP/Server 2003 にインストールするときは、管理者権限が必要です。
- 1 Windows 用プリンタードライバーの CD-ROM をコンピューターの CD-ROM ドライブに入れます。
- 2 [スタート] をクリックして、[プリンタと FAX] をクリックします。
 - [スタート] メニューに [プリンタと FAX] が表示されていない場合は、[スタート] メニューから [コントロール パネル] を開き、[プリンタとその他のハードウェア] を選び、さらに [プリンタと FAX] を選びます。
- 3 Windows XP の場合は、[プリンタのタスク] メニューから [プリンタのインストール] をクリックします。
Windows Server 2003 の場合は、[プリンタの追加] をダブルクリックします。
[プリンタの追加ウィザード] が表示されます。
- 4 [次へ >] をクリックします。
- 5 [ローカル プリンタまたはネットワーク プリンタ] 画面で、[ネットワーク プリンタまたはほかのコンピュータに接続されているプリンタ] を選択し、[次へ >] をクリックします。
- 6 [プリンタの指定] 画面で、[インターネット上または自宅 / 会社のネットワーク上のプリンタに接続する] を選択します。
- 7 [URL:] フィールドに、以下の形式で、本機の URL を入力し、[次へ >] をクリックします。
 - http:// <本機の IP アドレス> /ipp
例：本機の IP アドレスが 192.168.1.20 の場合 http://192.168.1.20/ipp
 - IPPS 印刷に設定するときは「https:// <本機の IP アドレス> /ipp」を入力してください。
 - [次へ >] をクリックしたあとに、確認のダイアログが表示される場合は、[OK] をクリックします。
- 8 [ディスク使用 ...] をクリックします。
- 9 [参照 ...] をクリックします。
- 10 CD-ROM 内の目的のプリンタードライバーフォルダーを指定し、[開く] をクリックします。
 - 指定するフォルダーは、使用するプリンタードライバー、OS、言語に応じて選択してください。
選択できるプリンタードライバー：
PCL ドライバー、PS ドライバー、ファクスドライバー
- 11 [OK] をクリックします。
[プリンタ] リストが表示されます。
- 12 [OK] をクリックします。
- 13 画面の指示にしたがって操作します。
- 14 [完了] をクリックします。
 - [Windows ロゴ テスト]、[デジタル署名] に関する画面が表示されるときは、[続行] または [はい] をクリックします。
- 15 インストール終了後、インストールしたプリンターアイコンが [プリンタと FAX] ウィンドウに表示されていることを確認します。
- 16 CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出します。
これで、プリンタードライバーのインストールが完了しました。
設定が完了したプリンターは、通常のローカルプリンターと同様に使用できます。

5.2.4 ローカル接続の場合

USB ポートで接続する場合は、プラグアンドプレイでプリンタードライバーをインストールできます。

参考

- USB 接続の場合、プラグアンドプレイが簡単ですが、プリンタの追加ウィザードでもプリンタードライバーをインストールできます。プリンタの追加ウィザードを利用する場合は、[プリンタポートの選択] で接続する USB ポートを選択してください。

1 本機とコンピューターを USB ケーブルで接続後、コンピューターを起動します。

重要

コンピューターの起動中は、ケーブルの抜き差しを行わないでください。

2 Windows 用プリンタードライバーの CD-ROM をコンピューターの CD-ROM ドライブに入れます。

3 本機の主電源を入れます。

[新しいハードウェアの検出ウィザード] ダイアログが表示されます。

→ [新しいハードウェアの検出ウィザード] ダイアログが表示されない場合は、本機の電源を OFF/ON してください。

電源を OFF/ON するときには、OFF にしたあと、約 10 秒たってから ON にしてください。すぐに ON にすると正常に機能しないことがあります。

→ [Windows アップデートに接続する] 画面が表示された場合は、[いいえ、今回は接続しません] を選択します。

4 [一覧または特定の場所からインストールする (詳細)] を選択し、[次へ >] をクリックします。

5 [次の場所で最適のドライバを検索する] から [次の場所を含める :] を選択し、[参照] をクリックします。

6 CD-ROM 内の目的のプリンタードライバーフォルダーを指定し、[OK] をクリックします。

→ 指定するフォルダーは、使用するプリンタードライバー、OS、言語に応じて選択してください。
選択できるプリンタードライバー：
PCL ドライバー、PS ドライバー、ファクスドライバー

7 [次へ >] をクリックし、画面の指示にしたがって操作します。

8 [完了] をクリックします。

→ [Windows ロゴ テスト]、[デジタル署名] に関する画面が表示されるときは、[続行] または [はい] をクリックします。

9 インストール終了後、インストールしたプリンターアイコンが [プリンタと FAX] ウィンドウに表示されていることを確認します。

10 CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出します。

これで、プリンタードライバーのインストールが完了しました。

5.3 Windows 2000

5.3.1 ネットワーク接続（LPR/Port 9100）の場合

LPR/Port 9100 印刷を利用する場合は、プリンタードライバーをインストールする途中でポートを設定します。

本機の設定

Port 9100 印刷、LPR 印刷を利用する場合は、あらかじめ本機のネットワーク設定が必要です。

設定する項目	説明
IP アドレス	本機の [TCP/IP 設定] で IP アドレスを設定しておきます。
RAW ポート番号	Port 9100 印刷を利用する場合： 本機の [TCP/IP 設定] で RAW ポート番号（初期設定では [9100]）を使用可能に設定しておきます。
LPD 設定	LPR 印刷を利用する場合： 本機の [LPD 設定] で LPD 印刷を使用可能に設定しておきます。

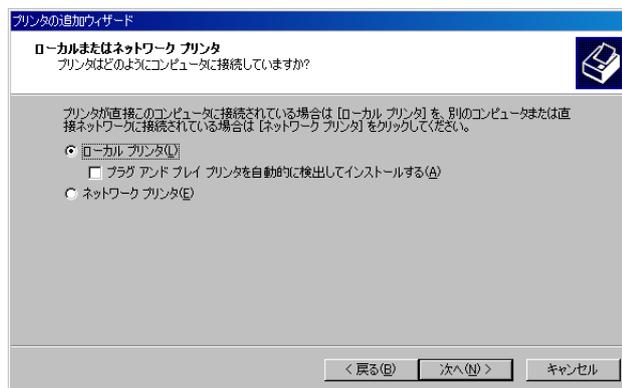


参照

本機のネットワーク設定については、[ユーザーズガイド ネットワーク管理者編] をごらんください。

プリンタの追加ウィザードによりプリンタードライバーをインストール

- ✓ Windows 2000 にインストールするときは、管理者権限が必要です。
- 1 Windows 用プリンタードライバーの CD-ROM をコンピューターの CD-ROM ドライブに入れます。
- 2 [スタート] をクリックして、[設定] - [プリンタ] をクリックします。
- 3 [プリンタの追加] をダブルクリックします。
[プリンタの追加ウィザード] が表示されます。
- 4 画面の指示にしたがって操作します。
- 5 接続方法を指定する画面で、[ローカル プリンタ] を選択し、[次へ >] をクリックします。
→ [プラグ アンド プレイ プリンタを自動的に検出してインストールする] のチェックは外しておきます。



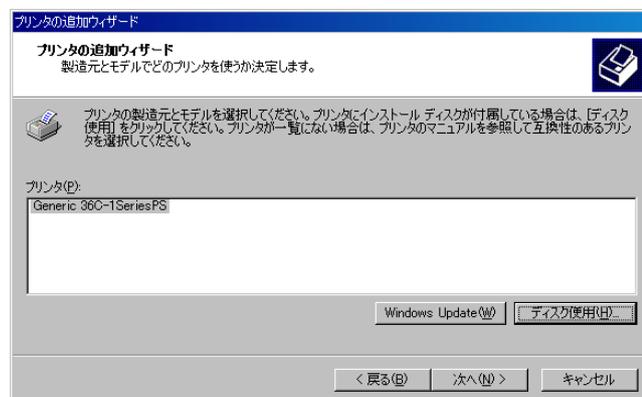
[プリンタ ポートの選択] ダイアログボックスが表示されます。

- 6 [新しいポートの作成 :] をクリックし、ポートの種類で [Standard TCP/IP Port] を選択します。
- 7 [次へ >] をクリックします。
[標準 TCP/IP プリンタ ポートの追加ウィザード] が起動します。
- 8 [次へ >] をクリックします。

- 9 [プリンタ名または IP アドレス] ボックスに本機の IP アドレスを入力し、[次へ >] をクリックします。
 - [ポート情報がさらに必要です。] 画面が表示される場合は、手順 10 へ進みます。
 - [完了] 画面が表示される場合は、手順 13 へ進みます。
- 10 [カスタム] をチェックし、[設定 ...] をクリックします。
- 11 ポートに合わせて設定を変更し、[OK] をクリックします。
 - LPR 接続の場合は、[LPR] をチェックし、[キュー名:] ボックスに「Print」と入力します。
 - 大文字、小文字も正確に入力する必要があります。
 - Port 9100 の場合は、[Raw] をチェックし、[ポート番号:] ボックスに Raw ポート番号（初期設定では [9100]）を入力します。
- 12 [次へ >] をクリックします。
- 13 [完了] をクリックします。

[プリンタの追加ウィザード] が表示されます。
- 14 [ディスク使用 ...] をクリックします。
- 15 [参照 ...] をクリックします。
- 16 CD-ROM 内の目的のプリンタードライバーフォルダーを指定し、[開く] をクリックします。
 - 指定するフォルダーは、使用するプリンタードライバー、OS、言語に応じて選択してください。
選択できるプリンタードライバー：
PCL ドライバー、PS ドライバー、ファクスドライバー
- 17 [OK] をクリックします。

[プリンタ:] リストが表示されます。
- 18 [次へ >] をクリックします。



- 19 画面の指示にしたがって操作します。
- 20 [完了] をクリックします。
 - [デジタル署名] に関する画面が表示されるときは、[はい] をクリックします。
- 21 インストール終了後、インストールしたプリンターアイコンが [プリンタ] ウィンドウに表示されていることを確認します。
- 22 CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出します。

これで、プリンタードライバーのインストールが完了しました。

5.3.2 ネットワーク接続（SMB）の場合

SMB 印刷を利用する場合は、プリンタードライバーをインストールする途中でプリンターを指定してポートを設定します。

本機の設定

SMB 印刷を利用する場合は、あらかじめ本機のネットワーク設定が必要です。

設定する項目	説明
IP アドレス	本機の [TCP/IP 設定] で IP アドレスを設定しておきます。
SMB 設定	SMB 印刷を利用する場合： 本機の [SMB 設定] の [プリント設定] で NetBIOS 名、プリントサービス名、ワークグループを設定しておきます。



参照

本機のネットワーク設定については、[ユーザーズガイド ネットワーク管理者編] をごらんください。

プリンタの追加ウィザードによりプリンタードライバーをインストール

- ✓ Windows 2000 にインストールするときは、管理者権限が必要です。
- 1 Windows 用プリンタードライバーの CD-ROM をコンピューターの CD-ROM ドライブに入れます。
- 2 [スタート] をクリックして、[設定] - [プリンタ] をクリックします。
- 3 [プリンタの追加] をダブルクリックします。
[プリンタの追加ウィザード] が表示されます。
- 4 画面の指示にしたがって操作します。
- 5 接続方法を指定する画面で、[ローカル プリンタ] を選択し、[次へ >] をクリックします。
→ [プラグ アンド プレイ プリンタを自動的に検出してインストールする] のチェックは外しておきます。
[プリンタ ポートの選択] ダイアログボックスが表示されます。
- 6 [新しいポートの作成 :] をクリックし、ポートの種類で [Local Port] を選択します。
- 7 [次へ >] をクリックします。
- 8 [ポート名] ボックスに「¥ ¥NetBIOS 名 ¥プリントサービス名」を入力します。
→ NetBIOS 名とプリントサービス名は、本機の [SMB 設定] の [プリント設定] と同じ名前を入力してください。
- 9 [OK] をクリックします。
[プリンタの追加ウィザード] が表示されます。
- 10 [ディスク使用 ...] をクリックします。
- 11 [参照 ...] をクリックします。
- 12 CD-ROM 内の目的のプリンタードライバーフォルダーを指定し、[開く] をクリックします。
→ 指定するフォルダーは、使用するプリンタードライバー、OS、言語に応じて選択してください。
選択できるプリンタードライバー：
PCL ドライバー、PS ドライバー、ファクスドライバー
- 13 [OK] をクリックします。
[プリンタ :] リストが表示されます。
- 14 [次へ >] をクリックします。

- 15 画面の指示にしたがって操作します。
- 16 [完了] をクリックします。
→ [デジタル署名] に関する画面が表示されるときは、[はい] をクリックします。
- 17 インストール終了後、インストールしたプリンターアイコンが [プリンタ] ウィンドウに表示されていることを確認します。
- 18 CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出します。
これで、プリンタードライバーのインストールが完了しました。

5.3.3 ネットワーク接続 (IPP/IPPS) の場合

IPP 印刷の場合は、ネットワーク設定を行ってからプリンタードライバーをインストールします。

本機の設定

IPP 印刷の場合は、あらかじめ本機のネットワーク設定が必要です。

設定する項目	説明
IP アドレス	本機の [TCP/IP 設定] で IP アドレスを設定しておきます。
IPP 設定	本機の [IPP 設定] で IPP 印刷を使用可能に設定しておきます。



参照

本機のネットワーク設定については、[ユーザズガイド ネットワーク管理者編] をごらんください。

IPPS 印刷を利用する場合は、本機に証明書を登録しておく必要があります。本機には自己証明書があらかじめインストールされており、利用することができます。詳しくは、[ユーザズガイド ネットワーク管理者編] をごらんください。

プリンタの追加ウィザードによりプリンタードライバーをインストール

- ✓ Windows 2000 にインストールするときは、管理者権限が必要です。
- 1 Windows 用プリンタードライバーの CD-ROM をコンピューターの CD-ROM ドライブに入れます。
 - 2 [スタート] をクリックして、[設定] - [プリンタ] をクリックします。
 - 3 [プリンタの追加] アイコンをダブルクリックします。
[プリンタの追加ウィザード] が表示されます。
 - 4 [次へ] をクリックします。
 - 5 [ローカルまたはネットワーク プリンタ] 画面で、[ネットワーク プリンタ] を選択し、[次へ >] をクリックします。
 - 6 [プリンタの検索] 画面で、[インターネットまたはイントラネット上のプリンタに接続します] を選択します。
 - 7 [URL:] フィールドに、以下の形式で、本機の URL を入力し、[次へ] をクリックします。
→ http:// <本機の IP アドレス> /ipp
例：本機の IP アドレスが 192.168.1.20 の場合 http://192.168.1.20/ipp
→ IPPS 印刷に設定するときは「https:// <本機の IP アドレス> /ipp」を入力してください。
 - 8 確認のダイアログが表示されたら、[OK] をクリックします。
 - 9 [ディスク使用 ...] をクリックします。
 - 10 [参照 ...] をクリックします。

- 11 CD-ROM 内の目的のプリンタードライバーフォルダーを指定し、[開く] をクリックします。
→ 指定するフォルダーは、使用するプリンタードライバー、OS、言語に応じて選択してください。
選択できるプリンタードライバー：
PCL ドライバー、PS ドライバー、ファクスドライバー
- 12 [OK] をクリックします。
[プリンタ:] リストが表示されます。
- 13 [OK] をクリックします。
- 14 画面の指示にしたがって操作します。
- 15 [完了] をクリックします。
→ [デジタル署名] に関する画面が表示されるときは、[はい] をクリックします。
- 16 インストール終了後、インストールしたプリンターアイコンが [プリンタ] ウィンドウに表示されていることを確認します。
- 17 CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出します。
これで、プリンタードライバーのインストールが完了しました。
設定が完了したプリンターは、通常のローカルプリンターと同様に使用できます。

5.3.4 ローカル接続の場合

USB ポートで接続する場合は、プラグアンドプレイでプリンタードライバーをインストールできます。

参考

- USB 接続の場合、プラグアンドプレイが簡単ですが、プリンタの追加ウィザードでもプリンタードライバーをインストールできます。プリンタの追加ウィザードを利用する場合は、[プリンタポートの選択] で接続する USB ポートを選択してください。

- 1 本機とコンピューターを USB ケーブルで接続後、コンピューターを起動します。

重要

コンピューターの起動中は、ケーブルの抜き差しを行わないでください。

- 2 Windows 用プリンタードライバーの CD-ROM をコンピューターの CD-ROM ドライブに入れます。
- 3 本機の主電源を入れます。
[新しいハードウェアの検出ウィザード] ダイアログが表示されます。
→ [新しいハードウェアの検出ウィザード] ダイアログが表示されない場合は、本機の電源を OFF/ON してください。
電源を OFF/ON するときには、OFF にしたあと、約 10 秒たってから ON にしてください。すぐに ON にすると正常に機能しないことがあります。
- 4 [次へ >] をクリックします。
- 5 [デバイスに最適なドライバを検索する (推奨)] を選択し、[次へ >] をクリックします。
- 6 [場所を指定] を選択し、[次へ >] をクリックします。
- 7 [参照 ...] をクリックします。
- 8 CD-ROM 内の目的のプリンタードライバーフォルダーを指定し、[開く] をクリックします。
→ 指定するフォルダーは、使用するプリンタードライバー、OS、言語に応じて選択してください。
選択できるプリンタードライバー：
PCL ドライバー、PS ドライバー、ファクスドライバー
- 9 [OK] をクリックし、画面の指示にしたがって操作します。

- 10 [完了] をクリックします。
→ [デジタル署名] に関する画面が表示されるときは、[はい] をクリックします。
- 11 インストール終了後、インストールしたプリンターアイコンが [プリンタ] ウィンドウに表示されていることを確認します。
- 12 CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出します。
これで、プリンタードライバーのインストールが完了しました。

5.4 Windows NT 4.0

5.4.1 ネットワーク接続（LPR）の場合

LPR 印刷を利用する場合は、プリンタードライバーをインストールする途中でポートを設定します。

本機の設定

LPR 印刷を利用する場合は、あらかじめ本機のネットワーク設定が必要です。

設定する項目	説明
IP アドレス	本機の [TCP/IP 設定] で IP アドレスを設定しておきます。
LPD 設定	LPR 印刷を利用する場合： 本機の [LPD 設定] で LPD 印刷を使用可能に設定しておきます。



参照

本機のネットワーク設定については、[ユーザズガイド ネットワーク管理者編] をごらんください。

プリンタの追加ウィザードによりプリンタードライバーをインストール

- ✓ Windows NT 4.0 にインストールするときは、管理者権限が必要です。
 - ✓ Windows NT 4.0 で、LPR ポートを利用するには、お使いのコンピューターにあらかじめ [Microsoft TCP/IP 印刷] サービスがインストールされている必要があります。
- 1 Windows 用プリンタードライバーの CD-ROM をコンピューターの CD-ROM ドライブに入れます。
 - 2 [スタート] をクリックして、[設定] - [プリンタ] をクリックします。
 - 3 [プリンタの追加] アイコンをダブルクリックします。
[プリンタの追加ウィザード] が表示されます。
 - 4 接続方法を指定する画面で、[このコンピュータ] を選択します。
 - 5 [次へ >] をクリックします。
ポートを指定する画面が表示されます。
 - 6 [ポートの追加 ...] をクリックします。
 - 7 [利用可能なプリンタ ポート] リスト内で [LPR Port] を選択し、[新しいポート ...] をクリックします。
 - 8 「アドレス」ボックスに本機の IP アドレスを、「キュー名」ボックスに「Print」を入力し、[OK] をクリックします。
→ 大文字、小文字も正確に入力する必要があります。
 - 9 作成したポートを選択し、[次へ >] をクリックします。
 - 10 [ディスク使用 ...] をクリックします。
 - 11 [参照 ...] をクリックします。
 - 12 CD-ROM 内の目的のプリンタードライバーフォルダーを指定し、[開く] をクリックします。
→ 指定するフォルダーは、使用するプリンタードライバー、OS、言語に応じて選択してください。
選択できるプリンタードライバー：PCL ドライバー、ファクスドライバー
 - 13 [OK] をクリックします。
[プリンタ:] リストが表示されます。
 - 14 [次へ >] をクリックします。

- 15 画面の指示にしたがって操作します。
- 16 [完了] をクリックします。
- 17 インストール終了後、インストールしたプリンターアイコンが [プリンタ] ウィンドウに表示されていることを確認します。
- 18 CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出します。
これで、プリンタードライバーのインストールが完了しました。